

1本目の日記

2010.09.02

この2日間ずっとセンターで研修です。周りがみんな留学生なので、日本に来たって気がしません。昨日は街に出ました。想像していたのとは全く違いました。まずはこんなところで。。。

1 週間経ちました

2010.09.11

時間が経つのは早いもので、気付けばホストファミリーの家に来てからもうすぐ一週間が経とうとしています。この一週間の中で収穫もあったし困難に直面することもありました。一番の収穫はやっぱりホストファミリーの皆さんとの関係が一層親密になったこと。特に一緒に学校に通う妹さんとはかなり仲良くなれて、最初の頃に比べてもっと本当の家族らしくなってきました。それから文化祭にも参加しました。学校に入る前にこの文化祭を通じて学校に関して色々なことを知ることが出来ました。日本の高校生は勉強以外にもたくさんの趣味があって、授業以外の時間がすごく有効的に使われていました。部活動もたくさんあり、みんなすごく親切。ただこの文化祭があったせいで、私は今までまだ2日しか学校に行っていない。だからクラスメイトともまだそんなに面識がなくて、毎日自分から積極的に話しかけたりしています。まだそんなに状況は良くなっていないけど、きっと時間と私自身の努力が解決してくれると信じています。勉強に関しては、全部が日本語の授業を2日受けたばかりなので、まだ慣れません。特に英語は、4年のブランクがあるため、英語の授業では英語も日本語も私にとっては外国語でしかないの、ちょっと大変です。あと国語とか歴史みたいな文系科目が比較的苦手。でも理科がそれなりに簡単だったから助かったかも。先生も私にはすごく気をかけてくれて、毎日私の様子を尋ねてくれたり、勉強の状況を日記にして書いて提出するように言ってくれています。まあなにはともあれ、まだ始まったばかりだし、これからきっともっとたくさんのごことが待ち受けてると思うけど、頑張っていこうと思います。

だんだん慣れてきました

2010.09.18

また一週間が経ち、学校生活にもだんだんと慣れてきました。今週は色々な部活に見学に行きました。吹奏楽部、書道部、茶道部、英語部などなど。みんな私のことをすごく親切に迎えてくれて、部活のことを色々丁寧教えてくれたり、うちの部活に入らないかと誘ってくれたりもしました。今回の見学を通して、新しい友達もまたたくさん出来ました。みんなと一緒に勉強して、練習して、すごく楽しそう。どの部活も面白そうで、だからすごく迷っています。来週はテニス部とかの運動部にも見学に行きたいと思っています。学校生活にだんだん慣れてきてからは、毎日の生活が前よりもっと楽しくなってきたように思えます。クラスメートも次第に私のことを受け入れてくれるようになったし、一緒にお昼ごはんを食べようと誘ってくれたり、自分たちの部活に連れて行ってってくれたり、私に次はどんなことをどうやってやればいいのか丁寧に教えてくれたり、学校の規則や習慣を教えてくれたり……まだすごく仲の良い友達が出来たっていうわけじゃないけれど、それでも今の状態までこれたことがすごく嬉しい。だってまだ一週間しか学校に来ていないんだし。この一週間は毎日なにかしらの収穫があって、なにかしら感動を覚えています。毎週木曜日にはいつもボランティアのところに行ってマンツーマンの日本語指導を受けています。ボランティアの先生方は皆さんすごく優しく、しかも中国語の教科書を買って中国語の勉強もするつもりみたい。今度は私が今比較的苦労している国語の勉強を見てくれるそうです。金曜日には毎週1時間の日本語の授業があって、そこでは私たち留学生に日本の歌を教えてくれたりします。教えてくださる先生もまたボランティアの方なだけで、私たちにすごく良くしてくれて、一緒に歌を歌ったり、おしゃべりしたり、本当にすごく楽しい。学校の先生も私にはすごく良くしてくれて、毎日私の様子を尋ねてくれたり、私が毎日生活の中で感じたことを日記に書いて見せるよう言ってくれたり、私が何か問題に遭遇しても精一杯助けてくれるし、本当にありがたいなあと感じてしまいます。もちろん時には中国にいる家族のことや友達のことを思い出したり、困難に直面してしまうこともあるけれど、それでもこんなにたくさんの方が私のためにいろいろ頑張ってやってくれてるのを見ると、やっぱり自分ももっと強くなきゃなと思う。最近は毎日すごく忙しいけれど、その分充実しています。色々な新しい体験も出来ました。毎日部活動の見学に行ったり、図書館に行ったり、友達と一緒にプリクラを撮ったり、それから神社でおみくじも引いたなあ……次の1ヶ月では、まず最初に全校生徒先生の前で自己紹介をし、それから学校の外国語演説大会に参加する予定。部活動も決めなきゃいけないし、まだまだやることはたくさんあります。これからの生活も順調に進み、楽しい毎日になると信じています。あと最後にひとつ。心連心のサイト上でみんなの日記を読んだんだけど、みんなが今まで経験したことや感じたことを読んで、お互いに理解し合い、励まし合っているのを見ていて、なんだか自分は一人ぼっちではないんだなあと感じることが出来ました。自分の他にも37人もの同志が日本で一緒に頑張ってるんだと思うと、これからの未来に対して自信が込み上げられます。どうかみんなの生活もよりよいものとなっていきますように、祈ってますよ！

ボランティア活動

2010.10.09

今日老人ホームへボランティアをしに行きました。ボランティアはこれが初めて。緊張。今回のボランティア活動のために、お母さんは色々な準備をしてくれました。造花を作って、プログラムを組んで、歌詞を書いて、楽器を準備して、食べ物も…その真剣な態度に私も感動してしまいました。老人ホームでは、人に必要とされるという感覚を初めて経験し、とても幸せな気分になりました。多くのお年寄りには体を少し動かすことも大変なのに、一所懸命私の手をとり、ありがとうと言ってくれました。何度も何度も涙がでそうになりました。一緒に歌を歌ったり、ゲームをしたり、歌った歌は流行曲ではないし、ゲームも足を動かして手を叩くというだけのものでしたが、とても楽しむことができました。「助ける」これは一方通行の行為ではありません。お年寄りのみなさんは、私に、人を思いやる幸福感を教えてくださいました。おじいさん、おばあさんは、話すことが困難でも、私の手を強く強く握ってくれました。私がしゃがんで目を合わせれば、慈愛に満ちた顔で私を見てくれました。その瞳の中に幸福を見た気がして、とても嬉しかったです。

部活動

2010.10.09

今週から正式にバドミントン部に入部した。皆とても親切。たくさん友達ができたよ。皆中国のことをたくさん聞いてくれるし、日本の事もたくさん教えてくれる。中国語にも興味を持ってきているみたいで、部活のたびに一つ中国語を教えているんだ。私と会うと、習ったばかりの、発音もたどたどしい中国語で私に挨拶してくれる。私は中国ではあまりバドミントンはやったことがなかったから、初心者。でも皆とても熱心に教えてくれて、少しでも早く皆と練習できるように色々考えてくれている。自分の練習で疲れ果てるはずなのに、休憩時間に私を助けてくれる。本当に感動。頑張らなくちゃ。早く上達して、出来るだけ皆に迷惑をかけないようにしよう。皆私のことをとても気遣ってくれるんだ。練習の時に、寒くない？とか、何か飲む？とか。始めに部長から送られてきたメールは全部ひらがなだったんだ。携帯が壊れたのかと思っちゃった。後で聞いてみると、私の分のメールだけひらがなで打ち直してくれたんだって。漢字と片仮名が分からないと大変だからって。ほんとに感動しちゃったよ。部活はとても大変。最近腕が痛くて上がらなくなってきた。でもすごく楽しいし、充実してる。皆と友達になれて、一緒に努力して。すごくすごく幸せ。

どどんいい感じに！！！！

2010.10.29

時間が経つのは早いもので、もう2ヶ月が経ちました。最初の頃にあった緊張感や、心地の悪さもようやく無くなり、今ではだんだんと日本での生活を楽しめるようになってきました。部活にもだんだん慣れてきました。特に嬉しかったのがついにみんなと同じ練習に参加することが出来るようになったこと。まだ全然ダメダメで、他の人に迷惑かけばなしで「ごめん」とか「ありがとう」って言うばかりいるけど。でもようやくみんなの中に融けこめたような感じがして嬉しい。みんな私をからかって、私と練習するときに一番いい訓練になってるって言うんだ。私に返しやすい球を打たなきゃいけないし、それに私もどこに球を返すか分からないから。でも、自分自身かなり進歩したと思うんだ。ときたま結構niceな球を打てたりして、みんなからも褒められたんだよ。私が特に嬉しかったのは、みんなとの関係が更に良くなったこと。部活でのことは言うまでもなし、特にクラスメートとの関係がすごく良くなった。みんな私に慣れて来たみたいで、積極的に話しかけてくれたりするようにもなったんだ。小テストの前には頑張ってっ言ってくれることもあるし、私のためにわざわざ教室のところまで戻って行ってドアを開けてくれたり、私に寒くないか聞いてくれたりもする。最初の頃はきっとみんな私のことを受け入れてくれないんだろうなと思ってた。話しかけてもこっちを見てくれることすらなかったし、一緒にご飯を食べても向こうから離しかけてくれることもなかった。いつだって早く私との会話を終わらせたい感じだった。でも今になってようやく分かった。みんなただちょっと恥ずかしかっただけで、私にまだ慣れてなかったんだ。それに私の日本語がどれくらいのレベルかも分かってなかったみたいだし。どちらにしろ、みんなとの関係は本当にすごく良くなったんだよ！自分のクラスだけじゃなく、他のクラスでも友達が出来たし、先週には一緒に100均でプリクラも撮ったんだ。他の留学生と話をするのもすごく楽しい。学校には私の他に3人留学生がいるんだけど、私の英語も良くないし、彼らもそこまで日本語が出来るとわけじゃないから、話すときにはかなり苦労するんだ。最初の頃は言葉が通じないことが原因で、本当に全然話さなかったんだけど、しばらくしてだんだん親しくなってくると、みんななんかして私に自分の言いたいことを伝えようとしてくれて、時には日本語と英語半分半分で話したり、大げさなくらい身振り手振りボディランゲージで表現してくれたり、また時には絵を描いたりしてくれる。今では彼らが私に英語とフランス語とドイツ語（発音が難しすぎて、どうしても覚えられない）を教えてくれて、私が彼らに日本語と中国語を教える。かなりいい感じに付き合ってるよ。それから学校だけじゃなくて、学校外でも友達が出来たんだ。ホストファミリーの妹さんの友達なんだけど、こないだ一緒に美園に行って、妹さんと一緒に私に今日本の女子学生の間で流行ってるものや好きなものをたくさん教えてくれたんだ。色んな面白いお店を周って、それから一緒にお昼ごはんも食べた（結構高かったんだよ。日本の物価ってほんとありえないくらい高い。でもどんなに高くてもみんなと一緒に楽しく食べれたんだから全然有りだよ）。すごく楽しかったあ。その後はメールを通じて色々お話しして、学校で何かあると彼女に相談したりしてアドバイスを貰ってる。ホストファミリーはみんな私に本当にすごく良くしてくれてる。お母さんはすごく細やかな人で、私の替わりにすべてのことに気を配ってくれてる。ためになるアドバイスもたくさんくれるし、ほんとお母さんみたい。そうそう、中間テストの結果が出たんだけど、ほんとにもう言葉を失ったよ。こんな成績取ったの、生まれて初めてかもしれない。問題文さえ分からなかった問題もあったし。先生が「経験を積んだと思え」と慰めてくれて、私も以前中国語を使って日本語のテストを受けたときですら難しいと思ったのに、今では日本語を使ってテストしてるんだから、出来ないのは当たり前だと自分自身に言い聞かせる。それに今回が日本での初めてのテストなんだし、これから絶えず努力していくのもいいよね。でもやっぱりこのまま負けを認めるのも悔しいなあ。今日本の“漢文”をどうやって勉強したらいいか必死に考えてるところなんだけど、ようやくちょっと内容を掴めて来たかも。確かに多くの科目がボロボロだったけど、良い成績が取れたものもある。数学と科学は結構楽に1位が取れたし、まあそんなにすごいことでもないんだけど、それでもやっぱり小さいながら達成感はあるな。何日か続けて雨が降っていて、天気も突然寒くなった。なんだかもうちよっと冬になったような感じがする。周りの友達はほんとにすごくて、スカートなのに飛ばような速さでチャリを漕いでる。髪の毛や襟、スカートの裾も風に吹かれてなびいて、なんだか颯爽としててかっこいいんだ。そんなわけで私が学校の中で一番厚着してる女子生徒になっちゃったの。みんなまだスカート一枚だけなのに、私はもう既にぶ厚いタイツを穿いちゃってる。友達言うには、日本の女子学生は12月にやっと薄いタイツを穿くくらいで、今はみんな耐えているらしい。それで冗談で、もし日本を本当に体験するなら、これも一緒に体験しなきゃ！ってo__ob汗 確かにみんな寒そうにしてるのに一人だけあたくしてるのもなんだか気まずいけど、でも更に多くの人に迷惑をかけないためにも、やっぱり健康第一だと思うし、それにさすがに日本の病院まで体験したいとは思わないもん。埼玉では何日も雨がやまないで、気温も一気に下がりました。冬の気配がすぐそこまで来てる感じ。みんなのところではどうなのかな？風邪とか引かないようにね！

再び東京へ

2010.12.16

9月上旬にみんなと東京でわかれてから、先週土曜日、久しぶりに東京に行ってきました。東京で私たちが初めて訪れた、某大橋も通りました。あの時は本当に暑くて、みんな日本に着いたばかりの興奮と緊張状態の中、一緒に砂浜で写真を撮ったり、大騒ぎをしたり、本当に懐かしいな!あれからあつという間に12月も終わろうとしている時期に。懐かしい場所にもどってくると、いろいろな思いがよみがえります。たったの4か月の間に、自分がすごく変わったと思います。外見から習慣はもちろん、考え方まで以前とは変わってきた部分も。来年の7月、中国に帰るときにはどんな自分になっているのか、本当に楽しみです。でも今回東京に来た本当の目的は、日本のシンボルの一つでもある東京タワーに上ること。向かう途中で、建造中のSky Treeも見ました。まだ完成はしていませんが、ずいぶん高くまでできていて、なかなかの迫力です。アサヒビールの本社前も通り、ビールをイメージしたビルも見ました。外装は金と銀色で、すごく目立つ建物でした。1時間ほど車に乗って、ついに東京タワーに到着です。赤と白でくっきりと彩られたタワーは、周りの風景ともなじみ、まるで日本の繁栄ぶりと、でもどこかホッとできる雰囲気が共存し、日本そのもののイメージのようです。ガラスで囲まれた展望台から東京を一望するなんて、何とも爽快です。みんなもぜひ機会があったら、自分の目で見に行ってみてください。私は中国語能力が後退しちゃって、うまく言葉で表現できません。o__ob 東京タワーを後にして、次は、有名すぎる秋葉原に向かいました。なんだか中国に戻ってきたみたいな感覚になりました。人も多いし、お店はたくさんならんでいるし、とてもにぎやかです。おどろいたことに、たくさんの商品に、中国語での説明文がついていました。中国語でのアナウンスもたくさん流れていて、久しぶりの中国語に、興奮しちゃいました。それとみんなが秋葉原に行くときは、絶対にパスポートを忘れないこと。免税になるからね。今度の土曜日は、友達と一緒にディズニーランドに行く予定です。楽しみだな!! もうすぐ新年、みんなもがんばろうね!

新年

2011.02.06

どの場所においても、季節は変わらずめぐってくる。埼玉は今年、まだ一度も雪が降っていないけれど、冬の寒さは十分身にしみている。しかもこの一月、私は異国で新年を迎えた。日本と中国に新年の迎え方はよく似ていた。まず大掃除をし、そして家族みんなで、紅白歌合戦を見ながらごちそうをいただく。1月1日、ホームステイ先のおじいさんとおばあさんの家を訪問した。電車に乗っていくので、朝はずいぶん早く起きた。おかげで電車に乗ったばかりのときはまだ寝ぼけていたけれど、目の前に広がる素晴らしい風景を見た瞬間、眠気は吹っ飛んでしまった。駅を出ると、目の前に川が流れていた。広くはないけれど、小舟が何層か川岸につながれている。水面は静かで、水が流れていないようだった。よくみると小さなさざ波が立ち、川の生命が感じられた。この川がずっと海まで続いている。海はこの川に比べてずっと広いけれど、寒い冬の盛りなので、レジャーをする船は一艘も浮かんでいない。遠くをながめると、真っ青色が目飛び込んでくる。浅いところから深いところへと移り変わる青の色、そして水面と空の境目のブルー……。遠くには富士山の姿もおぼろげにみえる。頂上は雲に覆われているのでその全景は想像するしかない。でもこれが私をはじめてみた富士山。はるか遠くに見えるので、その優美なシルエットが浮かび上がるように見えている。おじいちゃんおばあちゃんのお宅で、まず、おいしいおせちをいただいて、またすぐに外出を。まずは有名な鎌倉の大仏へ。大仏は外見からは中国のとあまり変わらない。でもなにやら荘厳な雰囲気が。そしてなんとこの大仏のおなかの中に入れるのだ。せまい階段をたどり、冒険に向かうような期待感とともに、大仏の中に入ってゆく。なかは思っていたより広く、辺り一面真っ暗だった。遥か高い部分に一つだけ小さい窓があり、そこからのかすかな光で何とか自分の手先がわかる程度……。仏様のおなかの中に入ったおかげで、自分も仏教の精神、慈悲の心を得ることができたのだろうか。次にそこからそう遠くない円正寺へ。お線香をあげて新年のお参りを。1月1日は神社には行かず、思いがけず中国式の新年の迎え方で過ごすことに。それからしばらくして水戸に。ここで初めて間近で白鳥と接する機会があった。それと日本三大名園の一つ偕楽園へ。偕楽園は梅で有名で、今まで雪の中の梅を鑑賞する機会なんてなかったが、ここで最初に開花した花を見ることができた。花は咲いてはいるけれども、完全な開花ではないとのことだった。でも寒さの中、咲こうとする自然の意志が感じられて、大地からの生命の喜びが感じられた。埼玉に戻ってから、今度は友人と夢にまで見た場所―三鷹のジブリ美術館に。宮崎駿の世界にどっぷりつかってきた。ディズニーランドが夢がかなうところだとしたら、ここは夢に一番近づける場所。にぎやかな音楽や、可愛くて刺激的なアトラクションなんかはないけれど、アニメの深い魅力が心にしっかりと染み入ってくる。ディズニーはおとぎ話の中にひたれて、ここは限りなくその世界に近づき、その世界に溶け込んで行ける……。日本の新年は、中国のようににぎやかではないけれど、とても優しく優雅な感じがする。シンプルな休暇を過ごしながら、とても充実感を感じる。新しい年を迎え、留学生活も半分が過ぎた。さあこれから、どんな素晴らしいことに挑戦しようか?しっかりすすめていくぞ〜（ずっとネットをする時間がなかったので、発表がおそくなってしまいました）

芸術鑑賞会

2011.07.11

(ずっと日記を書いていなくて、すみません。今日は自転車が壊れてしまって、早く家に帰ったから、ついでに日記を書こうと思いました)

先週の金曜日、テストが終わったばかり、蕨高校は芸術鑑賞会を行いました。今回の内容は源氏物語で、とてもおもしろかった。台詞はいっぱい古文の単語や文法があって、よくわからなかったところはいっぱいあったけど、希望をあきらめないで、夢はきっといつか実現できるという主題がわかりました。そうだったら、私達もおなじじゃないですか。ずっと夢と自分を信じて今まで日本で頑張ってきたのです。だから、みんなはきっと姫様と同じように最後にいい結果をもらえると信じています。

留学生活はあと何週間しかないから、最後まで頑張りましょう!!

これは日本語で投稿されたものです

お久しぶり

2012.03.10

帰国してから、あっという間にもう半年ぐらい過ぎました。新年のとき日本の皆さんに葉書を出しましたが、出し方が違ったとかで、たぶん届いていません。すみませんでした。

六期生の皆さんの日記を読んで、日本にいた間のことを思い出しました。とても充実な一年間でした。皆さんもぜひ頑張ってくださいね～

中国に帰ってから、毎日とても忙しい生活を送っています。次の学年に入って、習った内容が違うから、新しい内容を勉強しながら、前のものも自習しています。ちょっときついです。だからあまり連絡がなくて、ごめん。（日本語はずいぶん下手になって、本当に中国に帰ったなあ感じがする^{ふん}）

これは日本語で投稿されたものです